



握手を交わす(右から)小沢昌記市長、野澤社長、飛鳥川和彦県企業立地推進課総括課長

【関東化学(株)が岩手工場を増設】

市は6月30日、総合試薬メーカーの関東化学(株)(本社・東京都、野澤学社長)と「岩手工場増設に関する協定」の調印式を行いました。

同社は江刺区の岩手工場敷地内に鉄筋造り3階建ての工場を増設し、平成28年1月に操業開始を予定。増設工場では新たに医薬品原薬の製造を行います。

野澤社長は「生産量をアップして奥州市の景気向上や被災地復興に寄与したい」と熱意を語り、小沢市長は「我々が明日に向かう大きな力になる」と期待を寄せました。

【関東化学(株)が岩手工場を増設】



協定書を取り交わした(右から)小沢昌記市長と加藤会長

【市測友会と災害時協定を締結】

市は6月13日、市内建設コンサルタントで構成される奥州市測友会(加藤清虎会長、会員12社)と「災害時における応急対策業務に関する協定」を締結し、市役所で調印式を行いました。

この協定締結により、災害発生時には市からの要請で同会が被災状況の調査や測量設計などを実施。事務手続きの簡略化で迅速な初動が期待されます。小沢市長は「測量は復旧の第一歩。連携を密にしたい」と語り、加藤会長は「市のインフラ整備を最優先で行う」と意気込みました。

【市測友会と災害時協定を締結】



奥州商工会議所海鋒守副会頭へ要請書を提出する小沢昌記市長

【商工業団体へ雇用の維持・拡大を要請】

市と県南広域振興局、水沢公共職業安定所は6月24日、市内の商工業関連団体に対し、雇用の維持・拡大に関する要請活動を行いました。小沢市長、同振興局の佐々木淳副局長、同職業安定所の照井高仁所長らが各団体を訪問し、要請書を提出。雇用の拡大に向け、新規卒業者の雇用枠の確保や求人票の早期提出などを要請しました。

一行は奥州商工会議所や水沢工業団地振興会、江刺工業団地企業協議会、前沢商工会、胆沢企業協議会などの市内9団体を訪問し、協力を呼び掛けました。

【商工業団体へ雇用の維持・拡大を要請】



列席者を前にあいさつを述べる伊藤敏男衣里地区振興会長

【地区民のよりどころが完成間近】

ことし秋の完成を目指す衣里地区センターの上棟式が6月7日、衣川区富田地内の工事現場で行われました。千葉正義衣里総合支所長はじめ、45人の関係者が神事に列席。最近では珍しい餅まきも行われ、子どもから高齢者まで多くの地区民が集まりました。

餅まきは、衣里地区振興会が中心となり企画。建築途中の建物の周囲の足場から、約2千個の紅白餅がまかれると、集まった住民は歓声を上げながら手を伸ばしていました。

【地区民のよりどころが完成間近】

踊りと笑顔の世界へ発信
「OSHU HAPPY PROJECT」

～インターネットポータルサイト
奥州ナビ～

「奥州ナビ」(梅田浩司代表)など。アメリカの人気歌手が歌う「HAPPY」のヒット曲に合わせて、市民が自由に振り付けして踊る様子を撮影し、インターネットで世界中に配信しようと計画したものです。本市を広くPRすることが目的で、この日は呼び掛けに賛同した多くの市民が集まり、イベントを盛り上げました。

2 億回再生を突破したアメリカ人歌手フレル・ウィリアムスの「HAPPY」という曲のミュージックビデオ。このカバー動画として、曲に合わせて人々が楽しげに踊る姿を撮影し、インターネットで配信する動きが世界各地で広がり話題となっています。振り付けや衣装に決まりはなく、ご当地を代表する場所やお土産などを登場させることも可能。地域の魅力を伝えるのに最適な媒体として、

今もなお世界各地で動画が公開され続けています。日本でも東京や沖縄、福島などで動画を作成。市単位での取り組みは珍しく「奥州を世界にPRしたい」との意気込みが伺えます。

撮影は6月6日～22日までの期間で行われ、小沢市長も動画に登場。総勢888人が出演する動画となりました。慶徳公園で行われた撮影には市民や関係者が思い思いの衣装を着て集結。リンゴや味噌などの特産品やのぼりなどを手に、曲に合わせてそれぞれの「ハッピー」を表現しました。空撮も行われた撮影の最後には300個の風船が配られ、参加者は願いを込めて大空へ放ちました。多くの市民や本市にゆかりのある人が参加してくれた中、現在モデルとして活躍中の久慈暁子さん(水沢高校出身)も撮影に協力。東京から帰郷し、母校での撮影に参加しました。

イベントを企画した奥州ナビは、地域密着型のポータルサイト。グルメや暮らし、イベントなどの情報を



このコーナーでは、特定非営利活動法人や市民団体などの活動を紹介していきます。

初夏の日差しがまぶしく照りつける6月14日、ダンス撮影イベントが水沢区佐倉河の慶徳公園で行われました。主催したのは、奥州市の情報を集積しているインターネットポータルサイト「奥州ナビ」(梅田浩司代表)など。アメリカの人気歌手が歌う「HAPPY」のヒット曲に合わせて、市民が自由に振り付けして踊る様子を撮影し、インターネットで世界中に配信しようと計画したものです。本市を広くPRすることが目的で、この日は呼び掛けに賛同した多くの市民が集まり、イベントを盛り上げました。

億回再生を突破したアメリカ人歌手フレル・ウィリアムスの「HAPPY」という曲のミュージックビデオ。このカバー動画として、曲に合わせて人々が楽しげに踊る姿を撮影し、インターネットで配信する動きが世界各地で広がり話題となっています。振り付けや衣装に決まりはなく、ご当地を代表する場所やお土産などを登場させることも可能。地域の魅力を伝えるのに最適な媒体として、



集約するほか、市内で活躍している人の紹介など、本市におけるコミュニティの醸成を目指します。梅田代表は「一時的な取り組みでなく、継続して故郷に対する愛情を皆さんと共有したい」と語ります。

動画は、公開後48時間で1万回再生を突破。インターネット動画サイト「YouTube」などに公開していきますのでぜひご覧ください。

■奥州ナビ(株)ジャズライズ デザイン内 ☎8878

1 思い出の教室に久慈暁子さん。撮影スタッフとパチリ
2 大空へ向けて風船を飛ばしました
3 時代衣装で登場の小沢市長
4 参加者全員がハッピーになりました
5 満面の笑みでガッツポーズ

今すぐアクセスを!! Oshu Happy

検索